

学年委員会主催！ コロナ禍による感染症対策の為、今回はPTA委員限定で実施されました。

「高校見学と福岡工業大学訪問」が開催されました

2022
11/9
(水)

HR

学年委員長より説明を受け、PTA委員47名で「学校見学会」を行いました。ひととき高校生に戻り、午前中は小森先生の熱く楽しい歴史の授業を受け、オアシスで昼食体験後、新しくなった施設見学、午後からは福岡工業大学の見学をしました。

1.2限目

社会



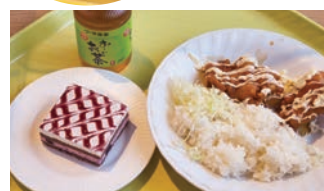
- ・歴史の中に師・友・ライバルを持て！
- ・部屋の本棚に置けるような本を作るつもりでノートを作ろう！
- ・人生の目標となる憧れの人物を持とう！



「ウチの子も小森先生LOVEです！」

昼食

学食 「オアシス」



人気NO.1のチキン南蛮風ライス(大) 490円や
素うどん220円、オアシスカレー(中) 300円
ワンコインでお腹いっぱい食べられます！

3.4限目

高校内見学



授業中の様子や武道場、図書館など見学しました。高校に入学してから授業参観が無かったので、わが子の授業の様子を見学する事も出来て

5限目

福岡工業大学 説明・見学



学長自ら大学の説明をして下さいました

城東出身の情報工学科4年生、
後藤先輩より

コロナ禍でも自分次第で充実した学生生活が送れる。手厚い就職サポートには定評がある。入学前に数学・物理・英語はしっかり準備して!!と先輩からのアドバイスをいただきました。

ひまわり

No.43

2023.2月

■生徒数...1,923人
■PTA会員...1,893人
2月現在

編集・発行
福岡工業大学附属城東高等学校
PTA広報委員会

JYOTO HIGH SCHOOL PTA PRESS "HIMAWARI"

祝卒業 未来に羽ばたく卒業生へ

PTA会長 野口 健二



この度卒業式を迎える3年生の皆さん並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。これまで子どもたちのことを支えてくださった教職員、関係者の皆様、本当にありがとうございます。高校生活のLast Stage、これまでは周りの方々からの沢山のサポートにより、自分自身が掲げた目標に向かって仲間と共に様々なカタチでその一瞬一瞬を輝かせ、我々に多くの喜びと感動を与えてくれました。

これからは『社会人』として、『より良い社会を築いていく一員』として、常に自分自身を育てて頂いた周りの方々への感謝を忘れず、その方々へいつか恩返しができるような『おとな』になっていただきたいと思っています。そうは言っても、親から見れば皆さんは(いくつになっても?)ずっと『こども』のまま!

独り立ちしても、一人前になっても、一番の良き理解者・最高のサポーターとして(小言を並べることもあると思いますが...)いつもここに居ますので、これからもTry&Errorを繰り返しどんどんchallengeして行って下さい!

校長 佐伯 道彦



3年生の皆さんの高校生活は、入学式が中止となり、その後2か月に及ぶ休校期間からスタートしました。ようやく迎えた登校初日、私が送ったメッセージを覚えていますか?「この状況の中で高校時代・青春時代を送る皆さんには、困難への挑戦を喜び、創意工夫を楽しむことができる人に成長してほしい」、そう皆さんに伝えました。

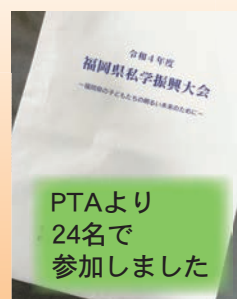
「経験するはずのものを経験できない」という貴重な経験をされた皆さんは、様々な制限の中でも、柔軟に、前向きに、学校行事と学校生活の新たな形を示してくれました。そんな姿に、少しでも皆さんの力になればと思って笑顔で声をかける私の方が、力を貰っていたように感じます。

城東高校での3年間の経験が、かつてない価値を持つものとなって、皆さんの人生に大いに活かされることを、期待しています。校長室のドアは開けておきます。活躍を報告しに帰ってくる日を楽しみにしています。

令和4年度福岡県私学振興大会



福岡県私学協会 副会長を務める佐伯道彦校長



PTAより
24名で
参加しました

2022年11月28日、4年に一度開催される私学振興大会が福岡市民会館で開催されました。福岡県私立中学校・高等学校の保護者・私学関係者約880名が参加し、私学教育の更なる充実のための決議が行われました。

編集 後記

広報誌で伝えきれない学校活動やお知らせは、HPやInstagramでご覧いただけます。本年度はコロナ禍前のようなPTA活動を行うことができ、うれしく思います。取材等ご協力頂きありがとうございました。(広報委員会)

PTA長崎研修 2022.11.26



PTA本部が企画し、各委員会・教職員の総勢50名にて研修を行いました。開通したばかりの西九州新幹線や路面電車で移動。親睦を深め、有意義な一日となりました。



対談企画

2022年6月24日行われた対談の続きです。

◆コロナ禍での学校行事について、取り組みや生徒たちに期待することについてお話を伺いました。

会長：コロナ禍で国内の対策や方針も大きく変化していききました。城東高校ではどのような観点・判断で学校生活を進めようとしていらっしゃいますか?

校長：コロナ禍になった翌年には、すべての生徒がタブレットを持っている状態でスタートを切ることができました。合唱コンクールができないときもアイデアを出し合い、各個人がiPadで撮影した映像を合成し、合唱動画を作ることができました。それを生徒と教員が楽しみながらやってくれたおかげで、0か100ではなく、新たな形で、どんなことができるかを考えることができたと思うんです。

会長：学校行事は生徒たちが中心で動くわけですが、リアルに学校行事を行っていた頃は、先輩の背中をみて3年になった時どんなことをやるんだっていうのが何となくイメージできていたと思うんです。先生方は経験があるでしょうけど、アドバイスが多すぎると、新たな発想は生まれてこないと思うんです。その距離感が難しそうですね。

校長：それをどうバックアップしていくのが課題になると思います。「やりきった」と思えることで、次の進路へ進んでいくための切り替えができると思います。そのためにも学校行事は大事だと思いますね。





城東写真展



1組 担任 藤 文雄 先生
城東高校での厳しくも楽しい高校生活を糧に、38人が次のステージに旅立つ！



2組 担任 山口 真範 先生
「出会い」こそ人生。
高校時代に会った友は、
一生の友人です。さらば！



3組 担任 里 千賀子 先生
「教師の日」のカード。
記憶に残る教員エピソードに^^
ありがとう。良い旅＝人生を！



7組 担任 前原 未菜 先生
たくさんの挑戦を続けること！
これが毎日を豊かにするコッ
なのかもかもしれません。



8組 担任 安部 幸子 先生
これから先、楽しいことも辛いことも
山ほどあります。
自分の気持ちに正直に生きてください。



9組 担任 山田 信兵衛 先生
皆さんの成長を首を長くして待ってます。
これからが勝負！伸びしろしかない。



12組 担任 丹部 優果 先生
笑顔を大切に！
自信を持って前に進んでほしいです！

12組 担任 洞 和正 先生
人生はこれから！！
夢に向かってガンガン行こう！



16組 担任 栗屋 幸輔 先生
何事にも覚悟を持って行動する！
どんな人からも可愛がられる人になって下さい。



17組 担任 萩尾 雅也 先生
情報を集め、計画を立て、努力すれば、
達成できない目標はない。
ファイト！



3学年主任 中野 直 先生
「禍福は糾える縄の如し」
第63期卒業生の未来に福来たれ！

卒業する3年生へ



4組 担任 安部 伊織 先生
毎日が楽しい時間でした。卒業後みんなが
輝くことを願い、応援しています！



5組 担任 西尾 翔太郎 先生
「礼」と「謙虚さ」を忘れずに。
それがあれば何処でも大丈夫。



6組 担任 森 浩一 先生
これからが勝負。良い思い出も悪い思い出も
サラリと流して先へ先へ進みましょう。



10組 担任 竹本 哲二 先生
考えるな、感じろ！



11組 担任 古城 亮治 先生
まだ何も成し遂げてない！
ぶちカマス人生であれ！
限界×突破で行くぜええ～！



14組 担任 平本 健 先生
【変化なき所に進化なし！】
これから先の人生、
常に自分自身を進化させ続けろ！



15組 担任 江淵 茂友 先生
若さがあれば何でもできる。
チャレンジ精神で突き進め！



18組 担任 高濱 勇樹 先生
やりたいと思ったら挑戦しよう！
自分がやることに信念を持って！



19組 担任 寺井 風太 先生
これからが本番です！
一日一日を大切に頑張ってください！



1 日目



—PTA体育委員会ジュース販売—
2年ぶりの体育祭はキラキラした子どもたちの笑顔がまぶしかったです。今年度はお祭りのような雰囲気でも熱中症対策の飲料水の販売をしました。あいにくの雨模様でしたが一致団結で活動ができ、いい思い出ができました。

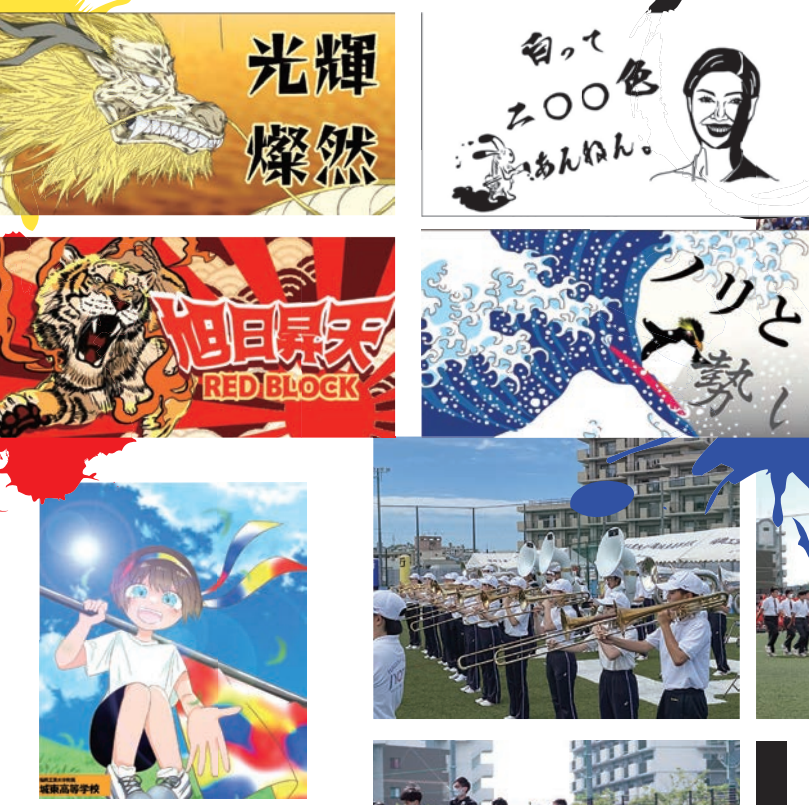


体育祭

first take

—思い出に残る 猛烈な嵐波来跳—

3年ぶりの体育祭が開催されました。3日はあいにくの雨で、中止が決まるまでずぶ濡れになりながらも一生懸命パフォーマンスをしている姿がとても印象的でした。7日は好天に恵まれ、白熱したリレーや応援合戦なども見ごたえがあり、とても盛り上がりました。高校生初めての体育祭でしたが、3年生を中心に体育祭をみごとに創りあげてくれました。



No.	プログラム	時間	出場
1	開会式	8:45	全校生徒
2	短距離走	9:10	男子・女子選抜
3	棒引き(予選・決勝)	9:20	女子選抜
4	スウェーデンリレー	9:30	男子・女子選抜
5	綱引き	9:45	男子選抜
6	女子集団演技	9:55	女子生徒
7	雪中走り	10:30	2年生男子
8	通関	10:45	男子選抜
9	クラス対抗リレー予選	11:00	男子・女子選抜
10	地域競技+PTA観戦	11:25	—
11	ブロック対抗応援合戦	11:30	全校生徒
12	昼休み	12:10	—
13	応援合戦	13:00	部活動生
14	玉入れせりふ	13:40	女子選抜
15	男子集団演技(集団行動・エッセツ)	13:50	男子有吉(3年生・1,2,3年生)
16	大縄跳び	14:05	1年生男子・女子選抜
17	ムカデ競争	14:15	男子選抜
18	クラス対抗リレー決勝	14:30	男子・女子選抜
19	女子集団演技	14:35	女子選抜
20	競走戦	14:50	男子選抜
21	ブロック対抗リレー	15:05	男子・女子選抜
22	閉会式	15:20	全校生徒

2 日目



突撃！ みんなのお弁当

めったに見る機会のない、よその家庭のお弁当。

勇気を出して(?)掲載をOKしてくれた5名のリアルなお弁当をご紹介します。

自分で作っています！

作った人：本人・山越百々花さん



ほぼ毎日、自分と父母の分を作っています。冷蔵庫を確認し、ある材料で作れるものをネットからレシピを探します。だし巻き卵が自慢の一品です。ケチャップはOKですが、生のトマトは嫌いなのでプチトマトは一生入れません！お菓子もよく作ります！



少食なのに完食してくれるのが嬉しい♪

作った人：母・はんにゃさん



愛猫みくちゃん

メインのおかずは月…牛火…豚水…鶏木…ひき肉金…他…と決めてからは楽に作れるようになりました。朝補習の時は早起きが大変！子どもの弁当作りができるのは今しかないと思って、毎日楽しむことにしています。



エコデンカープロジェクト所属だけに省エネタイプ(少食)です

ハロウィン弁当♪

作った人：母・美和子さん



趣味はお料理・お菓子作り。イベント大好きなので、ハロウィン弁当を頑張ってみました。



色々な卵焼きを作ります。一番人気はマヨチーズ。前日から翌朝のお弁当をイメージしておかずを取り分けたり、お肉に下味を付けて翌朝焼くだけにするなど時短でおいしく！冷凍食品とミニトマトは常備。おかずが足りない時に重宝します。

眠っていなくても、とにかく作る！

作った人：母・A.Sさん



週6日は作っています。息子は好き嫌いが無いので助かっています。

冷凍食品メインです。夜遅くまで仕事をしていることが多く、ほぼ寝ないままお弁当づくりをすることが多々あります。スピードと品数の多さ重視で冷凍食品だらけのお弁当を見て安心してくれる保護者の方がいると嬉しいです。



3年生野球部“ズヒロ”のお弁当

作った人：母・九仁子さん



寮にいたので、土日限定で作っていました。筋肉になるものを中心にと考えると、やっぱりお肉。白米と合う濃いめの味のものを一品入れています。



一度だけ、海苔で「カズ」(名前)と文字を作って乗せたら、蓋に「p」がっ付き、「カス」になっていました(≥▽≤)

電子版限定 売店特集



販売員の萩原さん・奥村さん

売店では、パン・お弁当をはじめ、カッターシャツ、ブラウス、通学靴、体操服なども販売しています。

詳しくは電子版で!!



「同好会」を覗いてみたら、好き!を極めた自由度の高い活動実態が見えてきた!

公務員研究同好会

【顧問：庄野 美香先生 政治経済】

11年におよび専門学校・高校で教師経験を積み、城東高校へ赴任。就職希望生への公務員受験指導の名目で同好会を発足。高校現役合格を目指し、日々指導を続けている。面接対策も充実しており、国や地方、警察・消防等1次合格率80%以上の実績を持つ。実力と自信をつけた生徒たちは、ハキハキと自分の意見を言える頼もしい顔へと成長していく。



合格を果たした卒業生は全国各地で活躍している。



電気科の生徒は電気の技術職を目指す。

部長：稲葉瑛太さんのケース

就職希望で先生の勧めもあり、2年生の秋に入部。意外にも工業科の生徒も、兼部可能なため体育会系の生徒も多数在籍。当初はコミュニケーションが苦手だったが、部活での面接練習や福岡市インターンシップに参加し世代を超えた多くの人と関わる体験をしたことで、人前でしっかり自己表現できるようになった。夜行バスでの一次試験上京も経験、自宅でも先を見据え勉強を欠かさない努力家だ。

今年度は過去最高の国家公務員合格6名の実績を出している。



クイズ研究同好会

【顧問：辻 志美先生 英語】

～興味のある方！体験に是非！～

クイズ大会への出場に向けて、知識を深めて思考力を高めることができればとクラスの生徒2名の同好会発起を後押し。2022年3月に発足したばかりのフレッシュな同好会。生徒会・映像クリエイター・テニス…部員11名中10名という兼部率の高さ!それぞれが得意分野を武器に、楽しく、また勝利をかけて熱くクイズに取り組んでいる。世界遺産や、知っているところとちょっと嬉しい難読漢字などをゲーム感覚で楽しみながら学べるのも魅力の一つだ。



【部員のみなさん】

自宅でもニュースを観るなど、知識を増やすべく取り組んでいる。当初は早押しクイズをしても同じ生徒ばかりが解答していたが、切磋琢磨してどの生徒も解答できるようになった!肩寄せ合ってレアな国旗と首都を競って答えていく微笑ましい姿。「高校生クイズ」や「エコノミクス甲子園」、「東大王甲子園」などのクイズ大会予選通過を目指して日々活動を頑張っている。

歴史研究同好会

【顧問：小森 誠先生 地歴公民】

～来るもの拒まず去るもの追わず兼部OK!～



先生の歴史エピソードにグイグイ引き込まれる!

歴史巡りに行きたい生徒の受け皿として20年前に立ち上げ。フィールドワークで訪れた福岡市博物館「特別展 独眼竜 伊達政宗」の感想

会では先生の補足資料も加わり活発な意見交換がなされた。各自が深掘りしたい人物や史実を取り上げた『歴史リーフレット』も今や13号まで発刊!文化祭や城東フェスでもなかなか好評だ。国立大学(歴史学)を受験し一次試験で大きく出遅れたものの、2次試験の面接で生き生きと歴史を語り、見事大逆転で合格を勝ち取った驚愕の卒業生がいる。また、本をたくさん読んで自ら歴史探訪する生徒の積極性には感心する。訪日外国人が再び増えてきた今、観光ガイド・お国自慢など、日本をアピールするツールとして歴史を学ぶのは良いこと。趣味で歴史をずっと好きでいてほしい。

【部員のみなさん】

文化部や生徒会と兼部している部員が多い!目指す将来像がハッキリしている!(国防・建築・車掌・栄養士・MR・歴史学部進学・英語/(母校での)地歴公民高校教師)取材当日も1年生2名入部との朗報が!小森先生の熱い歴史愛DNAを受け継いだ教師の誕生も間近!



“「ニュース検定」のススメ”

～キムタクはカッコイイだけでなく経済効果をもたらす～*1

昨今では大学や企業が求める学生として、時事能力に加え小論文での問題解決能力が問われるようになってきている。ニュース検定の受験は進学や就職を目指す学生にとって絶好の学習手段だ。

新聞もテレビも見ない生徒も多い中、ピックアップした新聞記事に生徒がコメントを書く「新聞リレー」を担当クラスが続けている。継続することで文章力と記事をまとめる力が鍛えられ、作文コンクールで入賞者を多数輩出したり、検定の合格率アップにつなげるなど成長の手応えを大いに感じている。

*1. 事象の背景まで考える洞察力の一例

「オンナ金八」を地で行く
パワフルな先生から、今後も目が離せない。



N検 高校生向けサイト



ニュース時事能力検定試験公式テキストから約7割が出題され、四肢択一(マークシート方式)である。N検合格を優遇加点とする大学も増えている。親子での挑戦もオススメ!